

千川中学校だより

5月号 平成26年5月8日(木)

千川中学校の教育目標と校訓

新年度が始まって、約一ヶ月が経ちました。みなさんは、年度の初めに立てた目標に向けて努力していますか。学校はどこでも、どのような生徒を育てていくかという学校の教育目標を設定しています。千川中学校では、長年以下の教育目標を掲げて教育活動を行っています。また、教育目標とは別に学校独自の「校訓」を掲げ、千中生として大切にしていってほしい3つの態度を示しています。



千川中学校 教育目標

明日をになう人間性豊かな生徒を育成するために次の教育目標を定める

- 深く考え、自ら学ぶ生徒
- 心あたたかで、礼儀正しい生徒
- 健康で、たくましい生徒

千川中学校 校訓

- <信> 信頼し信頼される誠の人になろう
- <望> 明日に向かって全力をつくす人になろう
- <愛> 人を愛する勇氣ある人になろう

平成26年度 学校経営方針について

新年度になると校長がその1年間の経営の重点を表明する「学校経営方針」を發表します。今年度は校長が変わりましたが、今までの千川中としての特徴的な取り組みの多くを継続して行っていく予定です。以下に「学校経営方針」のうち、《今年度の重点的な取り組み》の部分に掲載いたします。千川中学校がどのような活動に力を入れていくのかを知っていただければと思います。

《今年度の重点的な取り組み》

学級減・男女比アンバランスの第二学年を迎え、今までの行事や活動の意義や在り方を改めて検討・確認しながら、また昨年度の研究推進校の取り組みを生かし、継続すべき取り組みと毎年取り込む行事・活動を精査し、70周年に向けた学校づくりを目指す。

教職員・生徒が、ともに頑張り、千川中の素晴らしさを地域に発信していく。

- 1 学校教育推進の前提である、人権意識を高める教育活動やしっかりした人権感覚を備えた教育活動を実践し、いじめや社会問題化した体罰を許さない学校の取り組みを推進する。
- 2 地域に貢献する体験活動として、本校独自の「総合防災教育」を実施する。
 - 昨年度までの豊島区研究推進校の実践をもとに、避難訓練の再考と教育課程に位置付けた取り組みを実施する。
 - (1) 災害有事への関心を高め、防災意識の高揚を図る取り組みを行う。(防災への知識理解)
 - (2) 防災訓練等を通して、災害有事の際の中学生としてできる役割を考えさせ、行動できる生徒を育成する取り組みを行う。(より発展させる)
- 3 図書館司書の活用を図りながら、読書活動や各授業等を通して言語活動の充実を図る。
 - 学校図書館教育全体計画の達成状況とその成果を明確にする。必要に応じ、再策定とその実施を図る。
 - 全校朝読書の実施、読書量・読書時間の調査、音読・朗読の取り組み、ブックトーク等の活動、図書室の運営・整備等を通して、読書への関心を高める。活字文化を重視していく。
 - 国語科を中心に各教科において、言語活動の知識・技能を活用する学習活動を指導計画に適切に位置付ける。(考えをまとめ発表する場面や書く活動・発表説明等の表現活動・聞くことを意識させた活動など)
- 4 発達段階(学年)を意識した学力向上のための取り組みの実施
 - 各教科の授業でも家庭学習や課題の在り方を見直し、学びの姿勢の確立を目指した手立てを図る。
 - 定期考査二週間前を意識した取り組みの充実を図る。
 - 1年生:家庭学習の定着に向けた動機付けの重視
 - 2年生:学習の効率化を意識させた取り組み
 - 3年生:教科の楽しさや学習の成果が生徒に明確に自覚できる取り組み
- 5 行事や部活動を、はじめとする諸活動に体力の向上を目指した取り組みを意図的に行い、体力づくりに積極的に取り組む。活動に手を抜かせない。

6 学力の向上、基礎学力の定着を目指し、教科・担任・学年・学校それぞれの立場で、またそれぞれが連携して、取り組む。

- ① 家庭学習の定着・充実のための宿題（長期休業日中の課題）等の工夫
授業を完結させるための課題の提示から、授業の復習や発展のため、さらには自学（生涯学習）への課題の提示を目指す。
- ② 指導事項を明確にし、1単位時間・1週間・1か月などの単位で、定着度を確認する。
- ③ 各教科の基礎・基本的な内容を明確にし、定着度・達成率を確認する。（基礎基本の小テストの実施、定期テストに基礎基本問題を入れる。）
- ④ コンテスト方式による基礎基本を中心とした確認テストの実施。
- ⑤ 放課後、長期休業日の補習の実施。（進路学習指導部を中心に）

7 年間の行事や諸活動において、生徒会活動の促進や生徒一人一人の活躍の場を全員に与える

生徒会役員が率先垂範の精神で主体的に取り組むよう生徒会運営の充実を図りつつ、生徒一人一人が、行事や諸活動で自覚できるような役割や運営を工夫し、さらに個別に励ますなどして、生徒全員が主役であることを、実感させる。

8 その他教育課題として重視していくこと

- ・特別支援教育の充実：通級学級設置校として、配慮を必要とする生徒の理解には、全教職員が理解を深め、支援の方策の充実を期す。
- ・小中連携教育の充実：学区の小学校2校との連携は生徒・教員の交流のほか、教育課程上及び教育課題での連携を深める。
- ・環境教育の実践的取り組み：教職員自らが、次世代への責任として、範を示して推進する。

1年生も部活動が本格的に始まりました

1年生の部活動体験期間も4月25日（金）で終了し、各生徒が自分の入りたい部活動を決め活動が本格的に始まりました。連休中に行われた試合に早くも選手として出場したり、上級生の試合を応援に行ったりした人もいたことと思います。1年生にとって、始めは基礎練習や体力づくりが中心で楽しいことばかりではないと思いますが、しばらく辛抱して活動することで活動の楽しさが味わえるようになります。まずは夏休みまで、先生や上級生の教を素直に聞いて、しっかりがんばりましょう。中学校の部活動はその学校の先生が自分の特技や指導できる技術を生かして顧問となり、放課後や休日に活動させてくれるものです。ぜひ、顧問の先生への感謝の気持ちをもって一生懸命活動してほしいと思います。



千川中では今年度、陸上競技の専門の先生がいなくなったため、残念ながら新入生は募集できなくなりました。しかし、昨年度まで陸上部で活動してきた2、3年生については、途中で活動できなくなることがないよう、専門の先生がいる状態とは違っても活動を維持していこうと考えています。保護者の皆様に対しては、10日（土）のPTA総会の中でも校長から説明をさせていただきます。

「としま学校安全安心メール」の再登録について

4月の保護者会でご説明しましたとおり、学校のメールシステム「としま学校安全安心メール」は年度ごとに再登録が必要です。各ご家庭での携帯電話またはパソコンでの登録をお願いしておりますが、まだ約50名の保護者の方の登録がされていません。今後、学校行事の連絡等にも活用していく予定ですので、至急登録をお願いいたします。もし、保護者会で配布した「登録手順書」がお手元になく、登録できない方がいらっしゃいましたら再発行いたしますので副校長までお申し出ください。

「地域の掲示板」の設置について

正門入ってすぐの玄関前に、「地域の掲示板」を設置しました。町会等の行事を生徒のみなさんに知ってもらい、もっと参加してもらいたいという地域からの願いから設置されたものです。地域の行事等の案内を掲示しますので、興味のあるものがあれば、ぜひ積極的に参加してください。

生徒の活躍

- | | | | |
|------------|---------|--------------------|-----------------|
| ○女子バレーボール部 | 豊島区春季大会 | 第3位（第4ブロック大会出場） | |
| | | 優秀選手賞 | **** |
| ○バドミントン部 | 豊島区春季大会 | 女子団体第3位（Bブロック大会出場） | |
| | 豊島区春季大会 | 女子シングルス第6位 | ****（Bブロック大会出場） |
| ○卓球部 | 豊島区春季大会 | 男子シングルス第3位 | **** |
| | | 男子シングルス第3位 | **** |